

き

鳥取市男女共同参画センター

輝なんせ鳥取

2003.10
第1号



話し方講座



託児風景

目次

■ 女と男とのハーモニーフェスタ.....	2
■ 女性の政策決定参画セミナーに参加して.....	3
■ 講座紹介“シェフ直伝!男の料理教室”.....	3
■ 輝なんせ鳥取登録団体.....	4
■ 訪問取材“おじゃましまーす!!”.....	5
■ 登録団体支援事業を活用して“自ら一步踏み出そう!!”... 6	6
■ 『輝なんせ鳥取』名付け親の“込められた思い”.....	6
■ “女性なんでも相談デー”開設のお知らせ.....	6



と き 10月5日(日) 12時～16時
 ところ 鳥取市民会館



講演会 講師の
 桂 文也さん (落語家)

大会宣言

「共に輝こう2003」をテーマに「女と男とのハーモニーフェスタ」を開催いたします。

私たちは、世代を超えて人権を尊重し合い、性別に関わらずあらゆる分野で個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、ここに宣言いたします。

- 一、議会や審議会など、政策決定の場に男女が共に参画し、調和の取れた社会を実現しましょう。
- 一、少子高齢社会を迎えて、制度の充実と男性の家庭参画をすすめ、女性も男性も共に働きやすい環境を整えましょう。
- 一、家庭や地域、学校などと連携をとりながら、私たち大人が手本を示し、次代を担う子どもたちの健全育成につとめましょう。
- 一、美しい地球を守るために環境の連鎖を考え、限られた資源を大切にして、グローバルな視点から積極的に取り組みましょう。
- 一、市民と行政、企業が一体となって、男女共同参画社会を築くために、来年度開催の男女共同参画全国都市会議を成功させ、男女共同参画宣言都市を全国にアピールしましょう。

以上

2003年10月5日

女と男とのハーモニーフェスタ実行委員会

昨年の10月6日に念願の鳥取市男女共同参画センター「^き輝なんせ鳥取」が開設されて満1歳を迎えました。いまや20の団体が、登録団体連絡会に参画して、個々の活動はもとより、共に「市長との懇談会」や「国際交流研修会」等を行い、互いに情報を発信しながら、視野と仲間を広げ、その活動はだんだんと活発化しています。このような中、10月5日に20の参画団体からなる実行委員会をたちあげて「女と男とのハーモニーフェスタ」を市民会館で開催いたしました。みんなのパワーが結集され、講演会や各団体のワークショップなど大盛況でした。

男女共同参画社会の早期実現を目指して、鳥取市男女共同参画推進条例をつくと共に、拠点施設である「^き輝なんせ鳥取」が設置されました。そして、来年は、町村合併により新しい鳥取市が誕生する予定です。このハーモニーフェスタで発揮された女性のパワーが、一人でも多くの男性をまきこんで、いきいきと輝きのある鳥取市づくりに継続されるよう念じています。

女と男とのハーモニーフェスタ実行委員会
 実行委員長 西山 徳枝

女性の政策決定参画セミナー に参加して

藤原さとみ

日々、目まぐるしく変わる世の中で、様々な情報が交錯し、一体何が正しいのだろうと確固たるイデオロギーもないまま、多くの疑問や不安をどう解決していけばいいのだろうかと思案する毎日です。

市報でこのセミナーを知り、大学の教授や著名な方々のお話を聞けるといので、参加させて頂きました。講義も大変分かりやすく、多くの方々の意見を聞くことができ大変勉強になりました。

通信大学や、市民大学など、学びの場所は沢山あるのですが、時間的に難しいことと、敷居が高くてなかなか勇気がでません。日数も短く、出かけやすい時間帯に企画して頂き、主婦にとっては大変助かりました。これからもこのようなセミナーを開いて頂けると主婦層は参加しやすいと思います。

これからの自分育ての機会を与えて頂き感謝しています。



女性の政策決定参画セミナー

西山睦深

私は、今社会がどう動いているのか、行政の仕組みはどうなっているのか、少し勉強できたらと思い参加しました。1回目は条文の読み方や提言の仕方、行政、金融の仕組み等中身の詰まった内容でした。2回目は司会の仕方や文章表現等、又普段接することのない片山知事の話も、とても興味を引き「なるほどなあ」と思いながら勉強させていただきました。講師の方々はとても話し上手で分かりやすく、もっと大勢の人が聞かれたらいいのと思いました。

このセミナーを受講して、今後の社会生活に自分の意見を提言できるようになりたいと思います。

講座紹介

“シェフ直伝!

男の料理教室”
【夏の宴】

と き 平成15年7月12日(土)
ところ 輝なんせ鳥取 調理室
参加者 14名(30~70代)
メニュー ドレッシングソースを使った料理
(イタリアンサラダ)



参加者の声

- 是非、家でも実行してみたい。
- 期待以上に楽しかった。
- 料理の楽しさが分かるようです。

今後の希望講座

- 男性には掃除や洗濯などもどうでしょうか。
- 女性には日曜大工など。
- ケーキづくり。



登録団体紹介

vol.1

「高齢社会をよくする女性の会鳥取」

代表 平木智恵子

“人間らしい老いの創造”をめざして20年前に「高齢社会をよくする女性の会」(代表・樋口恵子、事務局・東京都)が設立されました。これに共鳴する有志が集まり、平成10年に当会を立ち上げて全国ネットワークの仲間入りをしました。会員数は30名余りです。高齢社会を安心して豊かに暮らせるように地道な学習活動(年金・健康・福祉・介護等)や情報交換を重ねています。今年度はシニア層を対象にアンケート調査を実施する予定です。

「書友会」

代表 前川竹葉

私たちの会は会員相互の連携と、他の登録団体との交流を深めるとともに、実践的な活動を通して書の心を目指し、積極的に推進していくことを目的としています。

私たちは石田雲鶴先生のお手本をもとに和気あいあいと毎月の書道に励んでいます。学習時間は2時間余りです。いつからでも、どなたでも入会できます。一緒に学習してみませんか。

「食と環境を考える会」

代表 井田壽子

世の中の制度、環境が変わりつつある現在。多くの事に規制緩和が導入され選択肢もひろがってきました。

私たちの会は確かな情報を把握して、何事においても自己選択・管理・責任がとれよう時代に備えての市政・介護・年金・保険制度等の問題について学んでいます。又、今の私たちの生命・健康に関わる環境問題、生活に密着した行政にも会員の関心が高まっています。独自の勉強会や施設訪問を通して、より活動を深めています。



「特定非営利活動法人ピーグル」

代表 森本幸子

男女比半々、10代から70代までのまさに老若男女が参加しているNPO法人ピーグルです。行政と市民とのギャップを埋め、誰もが安心して楽しく暮らせる社会を目指しています。ピーグルとは英語の慣用句「Happy Go Lucky」の造語。活動を続ける秘訣はやはり自分たちも楽しみながらやることです。今年度の目標は「遊ぶ」と書いて「学ぶ」こと。と一緒に遊(まな)びませんか!



「鳥取県退職者公務員連盟鳥取市支部女性部」

代表 小林佐代子

この会の略称は「退公連」と云います。部員は437名で、主な活動は自らの教養の向上に努め、部員相互の親睦を深めるため研修会を年3回開催しています。ボランティア活動として、現在東部地区福祉作業所の所生さんの製品を「ユーカリの店」での販売を月2回の手伝いで、参加者は延べ88人です。男女共同参画登録団体の皆さんとの交流で、視野を広げて魅力のある会にしたいと願っています。



おじゃましまーす！！



今回は、やまこう建設株式会社を訪問し、社長の田中義昌さん(写真 左側)と総務部長の田中俊一さん(写真 右側)にお話を伺いました。

「当社は社員98名で15名の女性が勤務しています。平成12年から職場における**ポジティブアクション**に取り組んでいましたが、この度“鳥取労働局長賞優良賞”に選ばれました。平成14年7月に初めて女性の主任を登用したことが評価されたのです。」

「女性が能力を発揮しやすい環境づくりのために研修会を実施し、経理の資格取得などを奨励しました。又、配置がえなどで種々の仕事を覚え、お互いの応援体制を整えました。今はお茶汲み、掃除などは自分でします。平成15年4月から労働環境整備の一つとして育児・介護休暇取得についても支援しています。PTA行事にはお父さん、お母さん共に積極的参加を薦めています。」と男女共同参画社会に向けた取り組みを熱く語っていただきました。ありがとうございました。

この意味
なあに？

《ポジティブ・アクション》

女性が能力を十分発揮できるように積極的に改善措置を行うこと



編集委員

○和食文恵 ○笹岡由美 ○岸本祐子
○西山徳枝 ○田中くに枝

編集後記

男女共同参画センター「輝^きなんせ鳥取」が開設されて、満1歳を迎えました。ここを拠点とする登録団体の活動も段々と活発になってきました。公募で集まった私たち5人も、日々自己研鑽を積みながら、ここに広報「輝^きなんせ鳥取」が発行できましたことは、大変意義のあることと嬉しく思います。多くの方に読んで頂いて男女共同参画についての関心が高まり、みんなが生き生きと輝く鳥取づくりに少しでも貢献できればと念じております。

今後とも皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。

自ら一歩踏みだそう!

男女共同参画登録団体に対する支援事業を活用して

鳥取市が昨年度から始めた、男女共同参画登録団体補助事業を活用して、2002年4月から2003年3月の1年間で、計7団体が自らの企画運営により、11の取り組みを行いました。そのテーマは次のようなものです。

テーマ

- ◇「地域における男女共同参画の歴史と今後の展望」
- ◇「男女共同参画に対する理解を深める」
- ◇「性暴力を考えよう! 女性差別撤廃に向けて」
- ◇「21世紀の社会保障の現状と課題」
- ◇「(男女)料理教室」など



取り組みのかたちも、講演、パネル・ディスカッション、映画の上映、調理実習など、それぞれ独自の工夫があり、幾つかは地域での公開という形で行われています。いずれも多数の参加者を集め成果をあげています。また、2団体が機関紙の発行をしました。

市民自らの普及活動は、日常生活の中で男女共同参画の意識を高めるために不可欠であり、このような行政からの財政的な支援は各団体から喜ばれています。勿論、今年も既にいろいろな取り組みが計画されています。

※市の登録団体への活動支援は鳥取市男女共同参画推進条例の中に定められています。
お問合せ先は「男女共同参画課 (TEL 0857-20-3166)」です。

“女性なんでも相談デー”

開設のお知らせ

ひとりで悩まないで、話してみませんか!
女性を対象にした面接による相談をお受けします。
秘密は固く守ります。

- 相談は無料です。
- 予約が必要で、先着順です。
- 予約日は毎月15日号の鳥取市報をご覧ください。
- 予約電話番号は0857-24-2704です。



《相談日及び会場》

相談内容	相談日	相談時間	会場
法律 (離婚・セクハラなど)	毎月第2火曜日 毎月第4木曜日	13:00~16:00 9:00~12:00	鳥取市男女共同参画センター “輝 ^き なんせ鳥取”
一般 (健康・人間関係など)	毎月第2火曜日	13:00~15:00	
一般 (子育てなど)	毎月第2土曜日	13:00~15:00	

込められた思い

『輝^きなんせ鳥取』の名付け親である
西尾珠美^{にしおたまみ}さんに、お話を伺いました。

「『きなんせ』という鳥取の方言に、
『共にいきいき輝こう』という願いを
重ね合わせました。」

「老若男女、誰にでも親しまれ、多く
の方に利用されるように。」という思
いを込めて考えられたそうです。

いろいろな講座が開かれたり、図書・
情報コーナーもあります。どうぞ、皆
さん、寄ってみてください。



鳥取市男女共同参画センター

〒680-0022 鳥取県鳥取市西町2丁目311番地

TEL (0857) 24-2704

FAX (0857) 20-3054

E-mail danjyo@city.tottori.tottori.jp

U R L <http://www.city.tottori.tottori.jp/>